コープさっぽろ 放射性物質自主検査 結果

2016年1月

単位:Bq（ﾍﾞｸﾚﾙ）/kg

	依頼検査日	分類	品目	生産地	ヨウ素131（Bq/kg）	セシウム134（Bq/kg）	セシウム137（Bq/kg）	取り扱い
1	1/13	1：野菜	ほうれん草	茨城県	検出せず（<10Bq/kg）	検出せず（<10Bq/kg）	検出せず（<10Bq/kg）	あり
2	1/13	1：野菜	小松菜	茨城県	検出せず（<10Bq/kg）	検出せず（<10Bq/kg）	検出せず（<10Bq/kg）	あり
3	1/13	4：魚介類	ノリ	宮城県	検出せず（<10Bq/kg）	検出せず（<10Bq/kg）	検出せず（<10Bq/kg）	あり
4	1/13	4：魚介類	スケソウタラ	北海道羅臼沖	検出せず（<10Bq/kg）	検出せず（<10Bq/kg）	検出せず（<10Bq/kg）	あり
5	1/26	4：魚介類	ウバガイ	北海道白糠沖	検出せず（<10Bq/kg）	検出せず（<10Bq/kg）	検出せず（<10Bq/kg）	あり
6	1/26	4：魚介類	ワカメ	北海道厚岸沖	検出せず（<10Bq/kg）	検出せず（<10Bq/kg）	検出せず（<10Bq/kg）	あり

※残留放射性物質が検出された際は、同じ産地の再検査を実施しその後の取り扱いを判断しています。

検査委託先：日本ハム中央研究所
検査機器：ゲルマニウム半導体検出器
検出限界値：核種ごとに10Bq/kg

「検出せず」は「定量下限値より小さいこと」をあらわします。
※検出限界値が10Bq(ベクレル)/kgの場合、「検出せず（<10Bq/kg）」と表示されます。
「検出限界値」は、検査機関、検査機器、検査品目、検体量、測定時間などの諸条件により異なります。

「取り扱いあり」は、検体と同じ都道府県産の同じ品目を、同時期に取り扱っていたことをあらわします。
「取り扱いなし」は、検体と同じ都道府県産の同じ品目を、同時期に取り扱っていないことをあらわします。